

特集  
2

保存版

システム対応を見据え今から準備を  
**消費税の軽減税率・  
インボイス導入の実務**

第1章

対象品目の分類をチェック

消費税の軽減税率制度のポイント

第2章

売上・仕入税額計算の特例に注意

区分記載請求書等保存方式のポイント

第3章

出張旅費等の仕入税額控除の特例を確認

適格請求書等保存方式のポイント

第4章

収益認識基準との調整も念頭に

軽減税率導入に伴うシステム対応のポイント

岩谷 誠治(公認会計士・税理士・システム監査技術者)

6月に閣議決定された「骨太の方針」で来年10月からの消費税率引上げを予定どおり実現することが明記され、また国税庁からは、インボイス方式に関する通達ならびにQ&Aが公表されるなど、消費税率引上げに伴う軽減税率制度・インボイス方式への対応が現実味を帯びてきている。

そこで、これまでの法令や通達・Q&Aの改正を盛り込んで、軽減税率制度やインボイス方式のポイントを整理し、システム対応の留意点を解説してもらった。インボイス導入は2023年からだが、保存版として、本特集を実務の参考にしていただけたら幸いである。